

北海道乳牛産地情報

(令和6年4月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	30~40	横這い	札幌管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で94.4%、累計で94.0%、苫小牧管内月計で96.7%、累計で93.1%の実績となっております。 4月の初妊牛動向といたしまして、6月中旬~7月分娩中心となります。道内外ともに初妊牛への需要が高まってきており、市場においても堅調な動きが継続していることから、横這いになると予想されます。4月に入ると、夏分娩が出回りはじめることから、資源が回復してきますが、雌雄選別腹は引き続き出回り資源が少ないと予想されます。管内庭先購買につきまして、高能力牛が多い地域であることから、優良血統や高能力牛をご案内できるとお思いますので、よろしくお願いいたします。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	45~55	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~45	横這い	根釧管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で101.4%、累計で96.9%、中標津管内月計で102.8%、累計で97.9%の実績となっております。 4月の初妊牛動向といたしまして、6月~7月中旬の分娩中心となります。管内における牛の引き合いが強く、夏分娩に近づく腹の出回り資源となりますが、前月の高値を維持し、横這いで推移するものと見込まれます。腹別における価格推移としては、F1腹・雌雄選別腹は堅調に推移するものと思われ、和牛受精卵移植腹はやや軟調に推移するものと思われ、春分娩可能な育成牛や受胎した経産牛も需要があり、こちらも横ばいで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	65~75	横這い	
	経産牛	50~55	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	37~47	横這い	帯広管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で101.6%、累計で96.1%の実績となっております。 4月の初妊牛動向といたしまして、6月中旬~7月分娩が中心となります。資源不足であった5月分娩腹の引き合いが強く、道内外からの需要が高まっていたが、夏分娩以降は資源が回復するため、やや弱含みに推移すると見込まれます。腹別の資源状況は、引き続き雌雄選別腹が少なく、F1腹については、ギガファームの引き合いが強く堅調な相場となっています。和牛受精卵移植腹につきましては、血統による価格差が大きくなっています。また、産次数が少なく即戦力となる経産牛につきましては、道内を中心に引き合いが強くなっています。
	初妊牛	63~73	やや弱含み	
	経産牛	50~55	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	35~45	横這い	道北管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で97.7%、累計で95.5%、北見管内月計で102.4%、累計で96.5%の実績となっております。 4月の初妊牛動向といたしまして、6月中旬~7月分娩が中心となります。分娩に近い牛ほど引き合いが強くなると思われるため、横這いで推移すると見込まれます。雌雄選別腹については、自家保有する酪農家が多い傾向から、出回り資源が少ない状況が続いています。生乳生産意欲が高まっているため、来春分娩に期待できる育成牛と、即戦力で期待が持てる経産牛の需要も引き続き高いままと見込まれます。
	初妊牛	60~70	横這い	
	経産牛	48~58	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	35~45	横這い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は100.9%、累計で96.5%の実績となっております。北海道では、順調に雪解けも進み、畑作業も始まる季節となってきました。 4月の初妊牛動向といたしまして、6月中旬~7月分娩中心となり、夏分娩が出回り始めます。各地域、春分娩の資源が少なく高値で推移しており、4月まではその影響を受けると見込まれます。今後は授精の偏りから資源も豊富となる見込みであり、相場はある程度落ち着くのではないかと予想される一方で、道内では生乳生産回復に向けて後継牛を確保する動きもありますので、例年通りの夏分娩相場となるかは予想が難しく、今後の動向を注視していきたいと思っております。今年度につきましても、庭先選畜購買を中心に優良搾乳素牛を導入していきますので、導入計画がございましたらお早めのご注文を宜しくお願い致します。
	初妊牛	65~75	横這い	
	経産牛	50~55	横這い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368